

(長閑注記1)

「第九号」

(長閑注記2)

「日数六十四日ニシテ十一月三日達シ」

70 明治9年8月25日 菊池長閑宛

(長閑注記1) 八月廿五日

(長閑注記2)

博覧会见物の様子此便に可申上と存居たりしに間に合兼次の便
に廻したり当月十五日に当地に帰府セし所殊の外涼敷大に喜居
たるに今日より再暑氣催したり最早格別の暑氣有間敷とハ存す
るなり何も別段可申上事なし□筆真平御免 武夫拜白

御尊父様

御座下

諸親戚方にも宜しく